



船堀小学校だより

船堀小学校 2022 真夏の挑戦 100

校長 山下 靖雄

6月としては記録的な暑さに驚きを感じています。教育活動も子供たちの安全を第一にして実施方法について様々な工夫を行って参ります。また、マスクの着用については下欄の通り、対応して参りますのでご理解の上、各ご家庭でもお声掛けくださいますようお願いいたします。

さて、時間の経つのは早いもので、あと3週間ほどで夏休みを迎える時期となりました。新型コロナウイルス感染症対策に様々な変更、工夫を加え、子供たちのよりよい成長を促す、教育活動に取り組んできた1学期でした。いかがだったでしょうか。2学期以降の活動につきましてもバランスを大切にしながらできる限りの内容に取り組みたいと考えております。ご理解・ご協力のほどよろしくをお願いいたします。

夏休みを前に、『校長先生に挑戦』の拡大版として、『船堀小学校 2022 真夏の挑戦 100』を計画しています。

これまでは私が疑問に感じたことを問題にして、子供たちには本を使って調べてもらっていました。しかし、この計画では、逆に子供たちから問題を募集し、学校全体で100個の疑問・問題を作ろうと考えています。6月27日の全校朝会で早速、内容を説明し左記のポスター掲示をして問題募集を開始しました。

27日(月)午前11時の段階で早くも8人から24問の応募がありました。

その一例を紹介すると、

- なぜ外国と日本では言葉が違うのか？
- 鉛筆を使うとなぜ紙に(文字が)書けるのか？
- 夏はなぜ暑いのか？
- 赤ちゃんはどうやって産まれるのか？
- 宇宙にはなぜ空気がないのか？
- なぜ太陽と星と月が生まれたのか？
- 声はどのようにして出るのか？

となっています。これからもたくさんの応募があることと思います。夏休み前に100問を選出し、全児童に配布します。「必ずやらねばならぬ宿題」ではなく「やってみたくなる宿題」を目指していますので、取り組む、取り組まないは各自の判断に委ねます。夏休みならではの調べ学習の一助となることを期待しています。なお、夏休み期間中も学校図書館を下記日程で開放する予定です。

詳しい時間や参加方法は別途お知らせしますので、ぜひ活用していただければと思います。

学校図書館 夏季休業中の開放日(予定) 7月25日(月)…2, 3, 6年生 7月27日(水)…1, 4, 5年生
開放の時間は両日とも午前9時30分～12時00分、午後1時00分～3時30分となります。

夏季におけるマスクの着用について

厚生労働省及び文部科学省から示された指針、並びに東京都・江戸川区教育委員会からの通知を基本として以下の通り、船堀小学校でのマスク着用のガイドラインを定めましたが、改めて保護者の皆様にお知らせいたします。

〈基本的な感染対策の継続〉

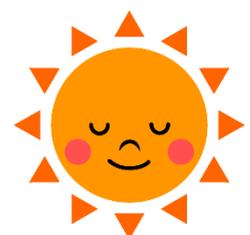
「三密の回避」、「人と人との距離の確保」、「マスク着用」、「手洗い等の手指衛生」、「換気」については継続しつつ、「マスクの着用」については以下の通りとします。

【マスクが不要な場面】

- ・体育授業時(校庭、体育館、プールを問わず)
 - ・休み時間の外遊び
 - ・校舎外で会話をせず、人と離れて行う活動(植物の観察、絵画など)
 - ・下校時
- ※登校時は登校班で行動をしており、十分な距離を確保することが困難と考え、マスクは着用します。
上記以外でも息苦しい状態がある場合は、会話を控えいつでもマスクを外すようにします。



東京都のモデル事業として、「学年アシスタント」(副担任)という新たな職が、7月1日より本校に配置されることになりました。1～3年生の各学年に1名ずつ、計3名の学年アシスタントが配属されます。それぞれの学年に応じて、担任とともに子供たちへの支援を行っていきます。該当学年には、7月の保護者会でご紹介します。



読書科での取り組み

読書科と聞いてどのような学習を思い浮かべますか？

江戸川区の読書科では、読書を通じた探究的な調べ学習を通して、生涯にわたって主体的に学び続けていくための資質・能力を育成することを目指しています。課題の発見の仕方、資料の収集の仕方、情報の整理や分析の仕方、記録の取り方、考えをまとめ表現する方法などを、系統的に学習しています。

今年度は、学校公開の中でどのクラスも1度は読書科の授業をお見せする予定です。ぜひ、ご参観いただき、読書を通じた学習の良さを感じていただければと思います。

読書科主任



朝学習・学力向上

今年度より週一回、朝学習の時間を設けています。

主にタブレットを活用し、朝の15分間に国語や算数、理科、社会などの問題に取り組んでいます。4月当初は操作に時間がかかる子もいましたが、今ではもう朝学習の時間になるとタブレットを開き、個々の課題に応じて問題に挑戦しています。基礎的な学力を身に付けるのはもちろんのこと、自分の苦手分野を高めるために、どの問題に取り組んだらいいかを考え、自ら学びに向かう姿勢を育むこともねらいの一つです。タブレットを活用することにより、それが可能になります。

先月は、区の取り組みとしてeライブラリを使用した家庭学習も行いました。各教科の学習においても、タブレットの活用がますます進んでいます。一つの学習のツールとして上手に活用しながら、児童の学力向上、定着に取り組んでいきたいと思えます。

学力向上委員



体力テスト

本年度の体力テストは全校一斉に行いました。ソフトボール投げ、上体起こし、長座体前屈、反復横跳び、立ち幅跳びの項目を全校で一斉に計測しました。クラスを2つに分けたグループごとに校内に設けた計測場所を回りました。5年生の係児童がお手伝いをし、6年生は全員で1年生の計測のお手伝いをしました。そのおかげでスムーズに行うことができました。2～6年生は昨年度の自己記録を更新しようと最後まで粘り強く取り組んでいました。これまでよりも気合十分に取り組んだ子供たちです。結果が楽しみです！

体力テスト担当

